



ひのてだより

ひのて保育園

令和8年9月1日

まだまだ夏の名残を感じますが、空が澄み渡り高く見えるようになりました。少しずつ秋がやってきているようですね。子ども達は、プールや泥んこ遊びなどいろいろな経験をして、なんだか一回り大きくなりたくましくなったように感じます。普段は元気な子どもたちですが、気づかないうちに夏の疲れが出やすくなっている場合があります。体調の変化に十分注意しながら、子どもたちが意欲的に過ごせるようにしていきたいと思います。



9月1日は防災の日

毎月行っている災害訓練では、様々なこと(火災・地震・津波・風水害・防犯)を想定して訓練を行っています。一人ひとりが落ち着いて避難し、職員の連携が取れるように毎回真剣に取り組んでいます。この機会に、ご家庭でも避難経路や連絡方法について確認してみてもいいのではないでしょうか。



放送が流れている！
静かに聞かなくちゃ！！

赤い旗の所に
集まってくださいね



避難の仕方や約束事を紙芝居や
絵カードで学びます。



タオルで
口を塞ぐよ



0,1歳児は、おんぶしたり避難車に乗ったりして避難します。



おはしも

『避難時の合言葉』
お…おさない
は…はしらない
し…しゃべらない
も…もどらない

親子の絆を育むために 子どもが育つ7つの魔法

子どもとメディアみやざき

1, ごはん

乳幼児期は、味覚が育つ大切な時期です。

スマホやテレビを消して向き合って話しをしながら美味しいご飯を味わいましょう。

2, あそび

子どもの育ちには、「見る」「聞く」「触る」「臭う」「味わう」等の五感を使った楽しい遊びが欠かせません。

天気の良い日は外に出て太陽の光を浴び、鳥のさえずりを聞き、風を感じ、土に触れ、草花の香りを感じましょう。

3, ねむり

ぐっすり寝る子は育ちます。大人のスケジュールで振り回さず、子どもに合わせた早寝早起きのリズムを作りましょう。

4, みまもる

子どもは、遊びの天才です。いろいろなものを使って自由に遊びます。指を使い、身体を使うことが豊かな発想や意欲を育てます。親は優しく見守ることが大切です。

5, おてつだい

靴並べやタオルたたみ、片付けなど大人と一緒に家事をする時間を大切にしてみませんか？

スマホゲームの代わりに手伝いをさせて「ありがとう」と言葉をかけましょう。その一言が子どもの自己肯定感を高めます。

6, ふれあい

生まれた時から目と目を合わせ、肌と肌を合わせて触れ合うことが心の土台(愛着)をつくります。抱きしめるという会話や抱っこやおんぶは親子の信頼関係を強めます。

抱きぐせは心配無用！

7, えほん

優しい言葉の語りかけやリズムは子どもに安心感を与えます。絵本の読み聞かせや心地よい音楽は言葉や心を育てる栄養です。

できることから
始めてみませんか？



わいわいワンパーク…9月27日(日)に開催されます。詳細は、後日お知らせします。
わくわくふれあい会(運動会)…11月21日(土)に予定しております。
園だより・給食だよりについて…9月からコドモンの資料室に掲載しております。
そちらもぜひご覧ください。